

北ト島の労働者諸君！立て！オシタケと救へ

俺達の偉力におお水となした
おやおは腹息と通謀し俺達
の心を毒と世に失理に奪って
行った腹息は亦々争議国本
部におしゆり同志数名を奪
て行ったしかし同じとなく
戒守の平に帰るよ

官憲の弾圧をケトハセ!!
俺達の要求を死守しろ!!
奴等おのつたオシ達をおど
りそうと俺達は屈しない
俺達は正当な要求をしてゐ
るのだ
大共をケトハセ
奴等のためた妙子と見牙
を奪取れやうと俺達は後か
らく代表をおしたて最後

の一人にあるお下も要求貫徹
するに戦ふぞ代りの代表は
早速交渉を開始した
兄弟結末を乱すな!!
ウラヤルな！
最後迄戦ふぬくのだ!

北ト島一帯の労働者(勤怠者)！

俺達の争や日服は、こら日
の針田の附近一帯の工場
へおち込されてゐる
俺達か、おち立つや各工場
へ、おち込されてゐる
俺達か、おち立つや各工場
へ、おち込されてゐる

してゐるおして針田の兄
弟と救へるおち込工場職
場をいよめかした
服を、おち込されてゐるお
ち込工場

北ト島の兄弟よ立て
今こそ争ふ、不平市場をぶ
ちやけろ、おち込工場を
おち込、おち込する俺達とあく
おち込したる
おち込はう同じ腕をくんで
三月十九日

14.2.25
398

労働新聞

昭和四年 二月廿三日

警視總監 宮田光雄

内務大臣 望月圭介 殿

社会局長 官 殿

大阪神奈川各府縣知事 殿

合資 針田自轉車工場労働争議ニ関スル件 (第二報)

要旨 工場主側ノ態度強硬ニシテ職工側ノ面會ヲ拒絶ス
職工側ニ於テハ争議団幹部ノ拘留、争議団本部ハ家主ヨリ立
退ク迫ラレ頗ル困窮ノ状態ニ在リ